

## 「茨城国体」でレスリング部の木下貴輪選手が優勝、 塩川貫太選手が準優勝しました！

クリナップ（本社：東京都荒川区 代表取締役 社長執行役員：竹内 宏）が運営する、クリナップレスリング部の木下貴輪選手（鹿児島県代表 成年フリー74 kg級）、河名真寿斗選手（福島県代表 成年グレコ 67 kg級）、塩川貫太選手（長野県代表 成年グレコ 97 kg級）が、9月28日から10月1日にかけて、茨城・アダストリアみとアリーナにて行われた「茨城国体」に出場し、木下選手が優勝、塩川選手が準優勝しました。

木下選手は、初戦から決勝までの3回戦を全て10-0で圧勝しました。和歌山県代表選手との決勝では、相手にポイントを奪われたものの最後は6-1で勝利、本大会初優勝を飾りました。階級を上げて出場した塩川選手は、初戦と準々決勝を1ポイントも与えることなく勝利しました。準決勝は富山県代表選手と終始接戦となりましたが、最後は4-3で勝利しました。決勝は同階級で全日本2位の実績を持つ沖縄県代表選手に力負けし、結果は1-7で惜しくも準優勝となりました。河名選手は、初戦の岡山県代表選手に8-3で勝利しましたが、続く奈良県代表選手との戦いでは、自分のペースをつかむことが出来ず2-6で敗れ、5位入賞となりました。

クリナップは1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営しています。現在は木下選手、河名選手、塩川選手のほか、東京五輪代表に内定した皆川選手の4名が所属しています。生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援しています。クリナップは、今後も日本のレスリング発展に貢献して参ります。



準決勝で富山県代表選手をコントロールする木下選手（青）



本大会初優勝を飾った木下選手（右から2番目）



準々決勝で神奈川県代表選手の攻めを防ぐ塩川選手（赤）



準優勝した塩川選手（右）



準々決勝で奈良県代表選手に技を仕掛けようとする河名選手（赤）



5位入賞の河名選手